

犯罪被害者支援のため協定を結びました

松浦市は8月7日、松浦警察署と犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定を結びました。

この協定は、松浦市犯罪被害者等支援条例に基づいて、犯罪被害者等に対する支援を迅速、円滑に行うために市と警察署が連携協力するものです。

協定書を取り交わした犬塚署長は、「犯罪被害者支援にはかねてより取り組んでいるが、行政のバックアップで、より円滑に連携できる」と話しました。



ぶどうの地場売りが行われました

JAながさき西海御厨ぶどう部会は、松浦市の名産品である「御厨ぶどう」の地場売りを行いました。

今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、毎年開催していた御厨ぶどう祭りを中止。その代替りとして集荷場に車で立ち寄り購入するドライブスルー方式でぶどうが販売され、7月末から8月上旬にかけて4日間で合計480人が訪れるほど大盛況となりました。



V・ファーレン長崎 高田社長が表敬訪問

サッカー J2、V・ファーレン長崎の高田春奈代表取締役社長が7月31日、社長就任挨拶と活動報告のため松浦市役所を訪れました。

同クラブは6月、ホームタウンと定める県内21市町の魅力発信と共に、クラブに愛着を持ってもらうため、クラブマスコットであるヴィヴィくんが各地域の名所や名産品とコラボした『ご当地ヴィヴィくん』を発表。松浦市にはアジを釣っているヴィヴィくんをあしらったポロシャツと、背中に『MATSUURA』の文字が入ったユニフォームを贈呈しました。

高田社長は、「来庁する前にアジフライを食べたが、感動するほど美味しかった。スタジアムでアジフライを販売するなど一緒に活動したいと思う。今年は手倉森体制となり2年目。満を持してJ1へ昇格したい」と話し、市長と意見交換を行いました。



©VVN



▲(写真右端) 高田春奈社長



▲サインをするヴィヴィくん

松浦市「産品戦略」の核となる産品の愛称を募集します！

松浦市では今年度、市内産品の活用を図り、地域が潤う産業づくりを目指す「松浦市産品戦略」を策定しました。この戦略を進めるにあたり、核となる産品の選定を行ったうえで、これらの産品の愛称を広く募集することにしました。今回選定した戦略産品は、「オンリーワン」や「ナンバーワン」にふさわしい以下の12品目。これらの産品を表現した愛称を募集します。

【募集期限】 9月25日（金）（必着）

【応募資格】 どなたでも応募できます

【募集内容・基準】

松浦市産品戦略に係る戦略産品の愛称、オンリーワンやナンバーワンがイメージできるもの、他の名称や商標などに類似していないもの

【賞・賞品】 最優秀賞（1点）

アジフライTシャツほか市産品など

【応募方法】 ①郵送、FAX、メール

②応募用紙（任意）またはメールに愛称（ふりがな付き）、愛称の説明（理由や意味など）、氏名（ふりがな）、住所、性別、職業、年齢、電話番号を明記してご応募ください

【選定方法】 選定委員会（松浦市産品戦略推進会議）において審査のうえ決定します。

【その他】

① 応募作品は返却しません。

（応募に係る費用は応募者の負担とします）

② 最優秀賞作品を採用作品としますが、採用作品の使用にあたっては、原案を尊重しながら、必要に応じて補正、修正を付加して使用させていただくことがあります。

③ 採用作品に関する一切の権利は松浦市に帰属するものとします。

④ 応募いただいた人の個人情報は、愛称募集に関わる事項以外には一切使用しません。

※ただし、受賞者については、受賞作品とともに、氏名、住所市町まで、職業等（例：会社員、高校生など）を報道機関や松浦市のホームページなどで公表させていただきます。

【応募・問合せ先】 〒 859-4598 長崎県松浦市志佐町里免 365 番地 松浦市役所地域経済活性化課観光物産係
☎ 0956-72-1111 FAX 0956-72-2292 ✉ keizai@city.matsuura.lg.jp

産品

松浦アールスメロン



アジフライ



いりこ



アジ



御厨ぶどう



おさんじ



青島かまぼこ



サバ



松浦キンショウメロン



旬サバ缶



石工品



トラフグ

